

前橋工科大学 シラバス

開講学科	建築学科	実務家科目			
		—			
科目名	建築設備Ⅱ/建築設備設計	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		3年次	選択	14105801/14105501	
担当教員	関口 正男	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	金曜日	3時限
授業の教育目的・目標	建築技術者が備えるべき建築設備の基礎知識を持つ。また、建築と建築設備が創造する室内の快適性、安全性、省エネルギー性の達成手法を持つ。				
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として必要な基礎知識を持っている				
キーワード	聴感覚 騒音防止 音響設計 室内音響評価				
授業の概要	人間にとって快適な建築環境には不可欠な給排水・衛生設備、及び防災計画上不可欠な消防設備の概要と基礎を学び、建築設計との関連を考える。給排水・衛生設備では設備の構成、機器の役割、方式の考え方などの基礎知識を学び、消防設備では火災と消火方法についての基礎的知識を習得することを目標とする。				
授業の計画	第1回： 給排水・衛生設備 (1) 給排水・衛生設備の役割 第2回： 給排水・衛生設備 (2) 衛生器具解説 第3回： 給排水・衛生設備 (3) 給排水設備解説 第4回： 給排水・衛生設備 (4) 給排水設備計画 第5回： 消防設備 (1) 消火の理論と消防法 第6回： 消防設備 (2) 消火設備、防火設備、避難設備の解説 第7回： 建築電気設備 (1) 電気設備概説及び関係法規 第8回： 建築電気設備 (2) 受変電・配電設備 第9回： 建築電気設備 (3) 避雷設備解説 第10回： 照明設備 (1) 照明・光源の基礎解説 第11回： 照明設備 (2) 照度計算基礎解説 第12回： 省エネルギー設備 (1) 省エネルギー法と実際 第13回： 省エネルギー設備 (2) パッシブ・アクティブシステム解説 第14回： 搬送設備 エレベーター、エスカレーターの概要と計画 第15回： まとめ				
受講条件・関連科目	受講条件：特になし 関連科目：				
授業方法	講義を行い、定期的に演習を行う。 プロジェクター等を使用する。				
テキスト・参考書	教科書：建築設備工学（井上書院）				
成績評価	・期末試験（行わない）・小テスト（100%）+レポート（+α） 小テストは單元ごとに次回講義開始30分を利用して行う。				
履修上の注意	單元終了後に小テストを実施して知識、理解の定着を図るため、十分な予習と復習を実施することが重要である。 コンピューターを使用する。関数電卓を用意すること。				